



用排水路改修工事予定地を調査

# 平成24年度一般会計予算

## 賛成討論

**永田義昭議員** インターチェンジは着々と工事がすすんでいて、後戻りできる状況ではないと思います。

**吉川義雄議員** インターチェンジは早急に完成させなければならぬ。

## 反対討論

**江崎 悟議員** 本予算はインターチェンジ初年度予算というふうには思いません。このインターチェンジができて、現段階では費用対効果は全く氷川町にはありません。逆に町の整備が遅れてしまふ懸念がある。

**片山裕治議員** 氷川町中心市街地基本計画を作ったにもかかわらず測量設計事業計画が含まれていません。基本計画も作成したが、町長の判断が二転三転しているように思う。氷川まつり補助金も議会決議をしたにもかかわらず、実行委員会が決定した事項ということで補助金700万円が出されているが納得できない。町長の判断力が町全体を考えた予算でないと思う。

**坂本悦男議員** 子どもから高齢者まで安心して暮らせる町づくりのため、基幹産業である農業の活性化、消費力が低下している商業の振興策の予算が講じられ、次世代を担う教育予算、地域の交流を深める社会教育充実のために積極的な予算が組まれている。氷川町の発展の原点であり、町民生活向上につながるスマートインターチェンジは早急に完成させなければならぬ。

氷川まつりについては実行委員会を検討された結果であり、尊重しなければならぬ。

**上田健一議員** 町民生活に必要なかつ緊急性のある予算と思う。インターチェンジは氷川町の起爆剤であり、活性化の根源とされている。宇城市に迷惑を与えらるべきではない。

**吉川義雄議員** インターチェンジには賛同することはできません。農業振興にもっと予算を使うことです。また、住宅リフォーム促進事業は経済効果が5倍10倍あるといわれている。予算が足りない時は補正も考えるといわれた。こういったところにもっとお金を使ってほしい。地震など災害時に学校は大事な施設です。急いで耐震化を進めることは大事です。

# 主な議案に対する議員の態度

	三浦賢治議員	田中照男議員	江崎 悟議員	松田達之議員	上田俊孝議員	上田健一議員	吉川義雄議員	有田芳人議員	片山裕治議員	坂本悦男議員	永田義昭議員	笠原良一議員
氷川町竜北公園条例の制定	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	—
氷川町税条例の一部を改正する条例の制定	○	●	●	●	○	○	●	○	●	○	○	—
氷川町介護保険条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	—
平成23年度氷川町一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成23年度氷川町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成24年度氷川町一般会計予算	○	●	●	●	○	○	○	○	●	○	○	—
平成24年度氷川町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成24年度氷川町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	—
工事請負契約の締結について	○	●	●	●	○	○	○	○	●	○	○	—

○は賛成、●は反対、—は、採決に加わっていません。

# こんな議論が交わされました

## ◎氷川町税条例の一部改正

均等割りが500円加算

**吉川議員** 町民税の均等割りを、平成26年から35年までの10年間に限り、500円加算するがなぜか。また、氷川町ではこれだけの額になるのか。

**税務課長** 地方公共団体が行う防災の施策に必要な財源を確保するためです。氷川町で年260万円です。

**江崎議員** 260万円本当に住民に負担させなけ

## ◎介護保険条例の一部改正

介護保険料(基準額)月額500円引上げ

**吉川議員** 介護保険料の基準額が4500円から5000円に引き上げられるがなぜか。また、職員の処遇改善交付金が削減された影響はないか。

**健康福祉課長** 処遇改善の補助金が廃止されたことで、当然その分は保険料に反映しています。

## ◎平成23年度一般会計補正予算（第7号）

予算が余った理由

**江崎議員** 地方バス対策補助金1157万円です。町の活性化のために、氷川町役場の方にルート

**江崎議員** 2億2700万円を基金に積み立てるとなっているがどこで予算が余ってきたのか。

**総務財政課長** 歳出の抑制です。

**江崎議員** 事業の予算が余っているのではないかと。予算の組み方に問題はないか。

**総務財政課長** 総体的に申し上げた。事業も入札の積み上げです。予算は適切に組んでいます。

**吉川議員** 事業の結果残ったということだが、早く減額補正をして、新たな財源として活用する事を考えなかったのか。

**総務財政課長** 早めに減額補正をし、後の財源に充てるということも必要部分もあったかと思えます。

## ◎平成24年度一般会計予算

バス路線の変更

**吉川議員** 灯油代が相当高くなっている。太陽光を使ったものに変更を考慮する時ではないか。

**健康福祉課長** 灯油が高騰し、それが約250万円ほど影響している。天火、太陽光などを今後検討していく必要はあると思えます。

竜北福祉センターの経費節約を

切り替えてもらいたい。町長 公共交通機関を確保するための補助金です。氷川町にとって役に立つバスにしていかなければならない。主張すべきは主張していきたい。



町道調査

# 永田義昭副議長・片山裕治両議員が表彰を受ける

## 永年議員表彰

平成24年2月全国町村議会議長会（会長高橋正）から、永田義昭副議長に対し、多年議会議員として地域の振興発展に寄与せられた功績は顕著であるとして表彰されました。また、3月には熊本県町村議会議長会（会長藤井公明）からも同様の趣旨で表彰されました。



永田義昭 議員

## 多年監査委員表彰

平成24年3月熊本県町村監査委員協議会（会長本田亮平）から、片山裕治議員に対し、多年監査委員として自治の振興発展に寄与された功績は顕著であるとして表彰されました。



片山裕治 議員